

ARTIST PROFILE



ボヌールクァルテット

2019年に桐朋学園大学音楽学部と東京音楽大学付属高等学校、同大学院のメンバーにより結成。

Bonherはフランス語で喜びや幸運の意味を持つ。

プロジェクトQ第17章に参加し、ウェールズ弦楽四重奏団、ヴィジョン弦楽四重奏団、ヘンシェル・クアルテット、今井信子、原田幸一郎、原田禎夫、ジャン=ギアン・ケラスの各氏のマスタークラスを受講。

2020年5月にはヴィオラスペース2020vol.29に出演し、今井信子氏と共に演予定。

原田幸一郎、小栗まち絵の両氏に師事。

外村理紗 (Vn)

菅井瑛斗 (Vc)

福田麻子 (Vn)

太田滉平 (Va)



Chelkato String Quartet

2017年4月に東京音楽大学、東京藝術大学、東京藝術大学附属高校の4人より結成。「Chelkato」とはイタリア語で「探求者」という意味。妥協せず、弦楽四重奏を深く探求し続けていきたいという思いを込めて、また4人の共通の目標でもあったことから名付けた。結成年にプロジェクトQ

第15章に参加。2018年4月よりヴァイオリンを秋山愛乃から戸澤采紀に変更して再スタート。2019年、第8回秋吉台音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位。第50回フィンランド・

クフモ室内楽音楽祭にて、オレグ・カガンメモリアルファンドスカラシップを受賞。第15回ルーマニア国際音楽コンクールアンサンブル部門第2位(最高位)。現在プロジェクトQ

第17章に参加。サントリーホール室内楽アカデミー第5期フェローとして活動中。これまでに東京クヮルテットやQuatuor Danel等数々の著名演奏家に指導を受ける。

戸澤采紀 (Vn)

関朋岳 (Vn)

牟田口遙香 (Vc)

中村詩子 (Va)



クアルテット・インテグラ

2015年桐朋学園大学の学生により結成。

第8回秋吉台音楽コンクール弦楽四重奏部門第1位。

併せて、ベートーヴェン賞、山口県知事賞を受賞。

G.ピヒラー氏に招待され、

キジアナ音楽院夏期マスタークラスに全額スカラシップを得て参加し、イタリア各地で演奏を行う。

堤剛、練木繁夫、山崎伸子各氏との共演でも好評を博す。

磯村和英、山崎伸子、原田幸一郎、池田菊衛、花田和加子、堤剛、毛利伯郎、練木繁夫各氏に師事。

サントリーホール室内楽アカデミー第5期フェロー。

公益財団法人松尾学術振興財団より第29回助成を受ける。

山本一輝 (Va)

三澤響果 (Vn)

菊野凜太郎 (Vn)

築地杏里 (Vc)